村民野球大会
ヤンキースが優勝
18チームで熱戦

昭和四十九年度村民野球大会は、八月十一日、十八日横越中学校グランドと焼山野球場を会場に18チームが参加して熱戦がくりひろげられた。

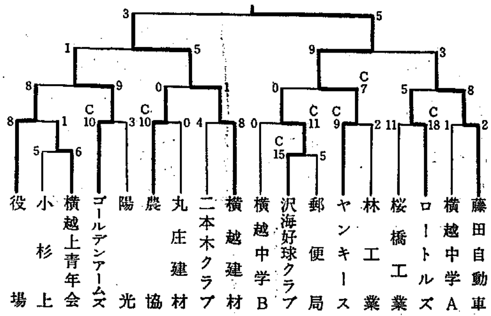
ヤンキースが横越建材を5対3で敗り、真紅の大優勝旗を手にした。

決勝戦は焼山野球場で行われ、横越建材は、横越クラブの主力選手5名を補強したチーム。ヤンキースも横越クラブのエース藤田投手ら3名が横越クラブのメンバー、戦前から白熱した好試合が予想された。

ヤンキースは、二回横越建材の内山投手を打ち込み3点を先取した。四回、六回にもそれぞれ1点ずつ加点し試合を有利に進めた。

一方、横越建材は三回に1点をとったものの、六回まで藤田投手におさえられ一方的な試合になるかと思われたが、最終回に2点を返し、なお、一打同点のチャンスが続いた。

しかし、後続打者に決定打が出ず5対3でヤンキースが初優勝を飾った。



今大会の特徴は、18チームというかってない出場数でクラブチームと職場チーム（林工業、桜橋工業は初出場）の出場が多かった。陽光は、沢海堤外地グランドができたのを機にクラブを結成した誕生ホヤホヤのチーム。

ユニホームもカラフルになった。ロートルズと陽光は、昨年あたりからプロ野球界で登場しているベルトレスのユニホームを着用している。横越郵便局も今大会のためにユニホームを新調したという。

今年三市中蒲中学校野球大会で準優勝した横越中学校と昨年高松宮杯県大会で準優勝した横越クラブの出場が注目されていたが、横越中学校は二、三年生をまじえたA、B二チームが出場、一方横越クラブのメンバーは、他チームに分散して出場した。両者とも単独チームとして出場し、素晴しいプレーを見せてほしかった感もある。

とにかく、近年にない盛りあがりをみせた大会であった

体育協会では、更に村野球を発展させるために来年度から早朝野球大会を開く計画をもっている。

村連P研修会開く
子どもの幸せを求めて

「子どもの健全な成長のために夏休みの家庭教育、生活指導についてPTAはどんな活動をしたらよいか。」を主題に研修するために、去る八月四日、小杉小学校を会場に村連P研修会が開催された。参会者約一五〇名、全村の単位PTAから参加、午前八時三十分から午後四時まで炎暑の中にもかゝわらず終日熱心な討議が続けられた。

朝九時から四十五分まで、小杉小学校児童各学年を対象に、夏休み中の生活について話し合う授業を参観、子どもの実態を見て、二分科会にわかれそれぞれの主題について討議が続けられた。

第一分科会

○望ましい家庭学習のあり方と問題点について

指導者　横越小紫竹校長
司会者　木津小PTA　高木　信子

横越小加藤礼さん、木津小本田ヤエさんから体験の発表があり、望ましい家庭学習のあり方について話し合い、塾の問題、テレビと家庭学習など具体的な問題が提起され、熱心な討議が行われた。

第二分科会

○子どもたちの生活の指導と問題点について

指導者　横中江口校長
司会者　沢海小PTA　高橋　寿

沢海小伊藤新吉さん、横中保科正次さんの発表があり、子どもたちの生活指導を主題に話し合う。子どもの遊びと遊び場の問題、こずかいの与え方などについて熱心な話し合いが行われた。

二分科会ともにお母さん方の活発な発表があり、子どもたちの現実に即してPTAとしてどう指導し対処していけばよいか強い熱意がうかゞわれる話し合いであった。

中食後、開会式、全体会議があり、続いて教育評論家、重野幸先生の子どもの生活は遊びが中心であり、もっと子どもを自由に遊ばせるべきだという講演を聞き終了した。

新記録続出
村小学校水泳大会

八月二十一日、村内小学校水泳大会が行われ、14の大会新記録とタイ記録1つが出た

【五年男子】
▽25米自由形（20秒1）①加藤慶三（横）19秒0②加藤修作（横）19秒5③佐藤数（横）
▽25米平泳（26秒1）①皆川義和（小）25秒1②坪谷雅樹（木）26秒1③佐藤均（横）

【五年女子】
▽25米自由形（22秒0）①中村喜代美（横）20秒5②神田浩美（横）21秒0③島原昌子（沢）21秒4
▽25米平泳（29秒0）①羽賀知恵子（横）27秒6②丸山典子（木）③加藤志保（横）

【六年男子】
▽25米自由形（16秒5）①吉田久雄（木）18秒8②柄沢一生（横）③宮沢諭（小）
▽50米自由形（41秒0）①吉田久雄（木）44秒3②柄沢一生（横）③飯野浩則（木）
▽25米平泳（22秒4）①宮嶋正孝（小）23秒7②中村義宣（横）③加藤薫（木）
▽50米平泳（54秒9）①宮嶋正孝（小）52秒5②中村義宣（横）③本間太志（横）

【六年女子】
▽25米自由形（19秒7）①高橋美佐子（横）19秒5②高橋智子（横）③渡辺栄子（横）
▽50米自由形（45秒9）①渡辺栄子（横）47秒6②武藤悦子（横）③田中裕美子（沢）
▽25米平泳（26秒7）①高橋美佐子（横）25秒8②五十嵐佐代子（横）26秒2③藤田美佐子（沢）26秒5
▽50米平泳（1分2秒5）①五十嵐佐代子（横）1分1秒0②藤田美佐子（沢）1分1秒6③坂井八重

なごやかに
成人式挙行さる

昭和四十九年度の成人式は八月十五日成人式対象者一六四名を招いて横越中学校体育館で行われた。

式典は田中公民館長の式辞に続いて神田村長、佐藤村議会議長、田中教育委員長、小林選管委員長の祝辞があった

成人者の所感発表は、坂井健一君の〝村松上杉中国際研修所の生活〟について中国際で発表がされたのに続いて九名が発表。

このあと中食パーティーに入った。アトラクションは、成人者が計画し出演フォークギターの演奏と唄、フォークダンス、そして今回成人を迎えた歌手村木恵津子さんが特別出演し、なごやかなパーティーであった。

村民大運動会を10月20日に行います

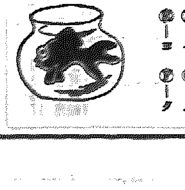
夏休み子どもクイズ発表

夏休み子どもクイズにたくさんのご応募をいただきありがとうございました。

応募総数三十通のうち、正解は二十九通で厳正抽選の結果次の10名の方に記念品をお送りいたします。

古沢　茂、山田　幸一
佐藤　哲子、江口　恭美
伊藤由美子、伊藤　和彦
佐藤　明美、粟原美由貴
武藤みゆき、井場由紀子

答
Ⓐ—カ　Ⓑ—イ　Ⓒ—ス
Ⓓ—イ　Ⓔ—ヨ　Ⓕ—タ



今年、四月村内のスポーツ活動の振興とスポーツ団体の連携をはかるために村体育協会が発足された。

そこで体育協会加盟六部門の活動内容をご紹介してみよう。

剣道

剣道は、終戦と同にマッカーサー司令により日本武徳会が解散され、禁止の憂目を見た。昭和二十七年関係各位の努力により剣道が見直され、青少年の心身を鍛錬するために唯一のスポーツであると解禁となった。

いち早く、木津学区に会員二、三〇名で柔剣道倶楽部が結成された。その後、亀田郷に柔剣道振興会が結成され、地区大会あるいは近郷各大会に出場し、大いに活躍した。

昭和四十年、現在の横越村柔剣道連盟が結成された。

会員は、小・中・高校・一般を含め約九〇名。うち女性剣士が八名いる。

剣道は、昔から木津、二本木地区を中心に大いに気をはいたところ。従って、先輩も佐藤貞雄先生（現玉川大学師範、全日本剣道連盟審議員九段）を始め、県剣道連盟理事長の山田庚児先生ら多くの先輩がいる。

剣道部の活動状況

亀田横越地区大会には、小中・青年一般で団体戦、個人戦とも毎年優勝している。また、県下の大会にも毎年出場し奮戦。県青年大会でも毎年中蒲を代表として出場し活躍している。

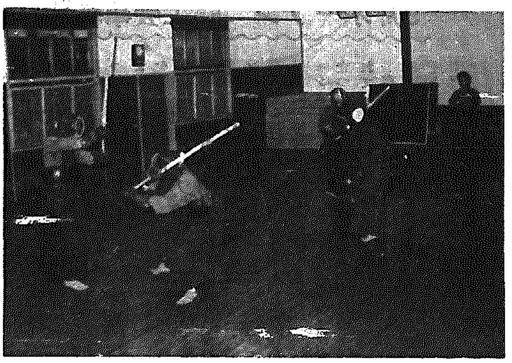
過去、個人戦では田村初男君が柏崎大会で優勝、田村茂栄君が新潟大会で三位、団体戦でも47・48年に連続三位に入賞した。

今年は、三位の壁を破り優勝を目ざして毎晩練習にはげんでいる。

剣道の練習日は、青年一般は、毎週月、木曜日の晩八時から九時半まで武道館で行っている。

木津支部では、毎週土曜一時半から三時まで小・中学生を対象に指導している。

寒稽古、土用稽古のときは父兄も参加してお汁粉などに舌づゝみながら厳しさの中にたのしい剣道を育てあげている。初心者も大歓迎、稽古日には是非参加してください。



人気をよぶ
巡回図書

八月二日から沢海地区を皮切りにはじめられた巡回図書は、早くも地域の方から人気を集めており、利用も順調である。

巡回図書は、各農協支所（小杉地区は、簡易郵便局）に書架を設置して隔月巡回しているもの。

現在巡回されている本は、新刊ばかりで一般向け図書七〇冊と幼児向け図書三〇冊程

九月の巡回地域は、二本木地区が二日から十五日まで。

小杉地区は十七日から三十日までです。

巡回図書の利用方法

①本を借りるとき

本の裏表紙に貸出しカードがありますのでそれを取り出し、部落名、氏名、借りた日付を書いてカード箱に入れてください。

②本を返すとき

カード箱から自分の借りた貸出しカードを取り出し、返本月日を記入して本の裏表紙にある袋に入れ、本を本棚に納めてください。

③巡回期間が過ぎて返本するとき

本を借りた地域で自分の貸出カードが残っておりますので②のような方法か、直接公民館に本を届けるかしてください。

なお、巡回図書についてご意見をお寄せください。